

ごあいさつ

地域の皆様と一緒に考えて、
問題を解決する課題解決型金融を実践し、
地域の活性化に
全力で取り組んでまいります。



皆様には、日頃よりあぶくま信用金庫をご利用、お引き立ていただきまして誠にありがとうございます。

本年の当金庫に対するご理解を一層深めていただくため、ディスクロージャー誌「REPORT2020」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

令和元年度を振り返ってみますと、国内景気は海外経済の減速等を背景に外需が弱いものの、雇用所得環境の改善等により、内需を中心に緩やかな景気回復が続きました。10月に実施した消費税増税後の経済動向は限定的な影響に止まり、大規模な自然災害からの復旧・復興への取組みが加速しました。しかしながら、令和2年になると一転し、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により各国では種々の施策を講じるものの経済の打撃は大きく、金融市場においてもリーマンショック時を上回るような衝撃を受けております。

一方、当金庫の営業エリアである浜通り地方においては、震災関連の復興需要はピークを過ぎたものの、公共工事と住宅建設は依然高い水準で推移しました。しかし収束の見通しが不透明な新型コロナウイルス感染症による地域経済への影響は大きく、加えて、長期的には、人口減少、廃業や後継者不足等による中小企業数の減少といった構造的な問題を抱えており、厳しい環境が続いております。

このような環境の中、令和元年度の当金庫におきましては「あぶくま『共創力』発揮3ヵ年計画」に掲げた各施策を前年度に引き続き推進した結果、預金 2,878 億円、融資 908 億円となり、収益面では経常利益 6 億 8 千 4 百万円、当期純利益 4 億 6 千 6 百万円を計上することができました。

これもひとえに地域のお客様のお力添えの賜物と深く感謝申し上げます。

当金庫では、最終年度を迎える中期経営計画「あぶくま『共創力』発揮3ヵ年計画」ならびに「特定震災特例経営強化計画」に掲げた各施策を強力に推進し、地域密着型金融をより一層「深化×進化」させてまいります。また、今年度には当金庫創立 70 周年を迎え、さらなる地域経済の活性化に全力で取り組む所存でございます。

今後ともより一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和 2 年 7 月

あぶくま信用金庫

理事長 太田 福裕

あぶくま信用金庫 は、

「スモール・エクセレント・バンク」として

ピンチをチャンスに変え、

小規模でもキラリと光る

金庫を目指して地域

金融機関としての

使命を果たして

まいります。

地域への貢献

信用金庫は地域との繋がりを第一と考え、地域と共に発展することを目指して取り組んでいます。

お客様への支援

お客様へのコンサルティング機能を発揮し、提案・課題解決へ向け積極的に取り組んでいます。

地方創生

地域経済への活性化へ金融面からの支援や市区町村との連携を強化し、地域の復興へ取り組んでいます。

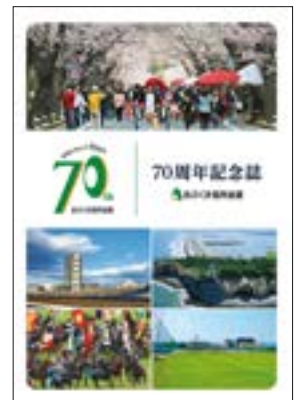
■ 当金庫ロゴマーク



ABUKUMA の A をモチーフとし、柔らかな曲線で「柔軟」「親しみ」を表現しております。

外側の緑色は金庫カラーであり、「安全」「清潔」「クリーン」を意味し、中の丸の橙は「躍動」を意味しております。

■ 70周年記念誌



令和 2 年 5 月に発刊いたしました。

あぶくま信用金庫と地域社会

昭和25年設立当初から一貫して変わることのない「相互扶助」の精神。地域のあらゆるニーズに応え、地域社会のよりよい発展をかなえるために、私たちは今後も健全な経営に取り組んでまいります。



経営理念

あぶくま信用金庫は、地域社会の繁栄と地区住民の豊かな未来を創造します。

基本方針

1. 地域密着型金融の取組みを強化し、地域経済の活性化に全力で取組みます。
1. 職員は、誠意と熱意そして感謝の心で、明るい職場形成に努めます。
1. 堅実・健全な経営に徹し、強固な経営基盤の構築に努めます。

中期経営計画、単年度事業計画

●新中期経営計画

あぶくま『共創力』発揮3カ年計画

創立70周年へ向けた飛躍

～地域と共に未来へ歩み続ける協同組織金融機関を目指して～
期間 平成30年4月～令和3年3月

当金庫の新中期計画は、平成30年4月よりスタートし、計画に掲げた各施策を推進し、地域密着型金融をさらに「深化×進化」させてまいります。

システムのITを推進することにより業務の効率化を図り、地域のお客さまとの接点を増やしお客さまの真に求めているものを理解し提案してまいります。

●令和2年度事業計画

令和2年度の事業計画では、復興ステージの移行に合わせ、下記の重点施策を中心に役職員が一致団結して取り組んでまいります。

重点施策

- ①安定した収益確保に向けた貸出金の増強、および、課題解決に対する付加価値の提供
- ②ITの戦略的活用による営業力強化と業務の効率化
- ③若年層およびシニア層に対する取組みの強化
- ④将来へ向けた店舗戦略等の検討
- ⑤働き方改革の推進

特定震災特例経営強化計画

1. 中小規模の事業者に対する信用供与の円滑化
2. 被災者への信用供与及び支援
3. 被災地域における復興支援
4. その他地域経済の活性化

地域密着型金融推進計画

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
2. 地域の面的再生への積極的な参画
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

ごあいさつ	2
あぶくま信用金庫と地域社会	3
中期経営計画、単年度事業計画	3

■地域とともに

業績ハイライト	4～5
お客様への支援活動	6～7
地方創生	8
地域貢献活動	9
地域貢献へのあゆみ	10～11
お客様の利便性向上のために	12～13
地域の未来のために	14
人材育成	15
内部管理態勢	16～21
総代会制度について	22～23

■コーポレートデータ

業績のご報告(資料編)	25～47
-------------	-------

■営業のご案内

営業店舗のご案内	48～49
しんきんネットワーク	50～51
あぶくま信用金庫のあゆみ	52
預かり資産商品のご案内	53
各種商品のご案内	54～55
各種手数料	56～57
主なサービスのご案内	58

開示項目記載ページ一覧	59
-------------	----

当金庫の概要 (令和2年3月31日現在)

創立年月日	昭和25年9月12日
所在地	福島県南相馬市原町区栄町二丁目4番地
電話	(0244)23-5132 (代表)
ホームページ	http://www.abukuma.co.jp/
出資金	10,701百万円
会員数	12,336名
預金残高	287,873百万円 (譲渡性預金を含みます)
貸出金残高	90,837百万円
店舗数	17店舗(うち出張所2カ所)
常勤役員数	110名 (役員6名、職員104名)

*本誌では、原則として単位未満切り捨てのうえ表示しております。したがって、合計を表示している欄等との数値が一致しない場合があります。